

多摩平の森地区 A街区公共公益施設整備イメージ(案)

平成23年11月24日 資料



マスタープラン等の位置づけに基づく
地区の目標設定

「まちの魅力を次世代に引き継ぐ
コンパクトなまちづくり」

緑・環境と共に生きるまち

歩いて暮らせる
安全安心のまち

賑わい・活力ある
多世代共生のまち

持続可能な地域・世代交流を醸成

団地建替えから継承する8つのテーマ

- ① 魅力ある拠点形成
- ② 緑の継承と育成
- ③ 環境共生
- ④ 多様なライフスタイルへの対応
(シニアの支援、子育て環境の支援)
- ⑤ コミュニティ活動の拡充
- ⑥ 周辺に配慮したまちづくり
- ⑦ 防災性、安全性の向上
- ⑧ 地域マネジメントの取り組み

多摩平の森のまちづくりの目標

市立病院や多摩平の森ふれあい館、URの賃貸住宅等、それぞれの機能が相互に連携、機能補完することにより、相乗的な効果が発揮できるよう計画的な施設整備の誘導を行う。

課題 内閣府の推計より

高齢化率、高齢人口の著しい上昇

2015年には3000万人を超え、2025年には3500万人に増加する見込み、医療・介護ニーズの高まる75歳以上の後期高齢者人口は現在の1.5倍程度に・特に都市部での増加が顕著になる。

また、世帯の細分化により高齢者のみの世帯、独居の高齢者の増加も懸念されている。

人口の減少、出生数の低下

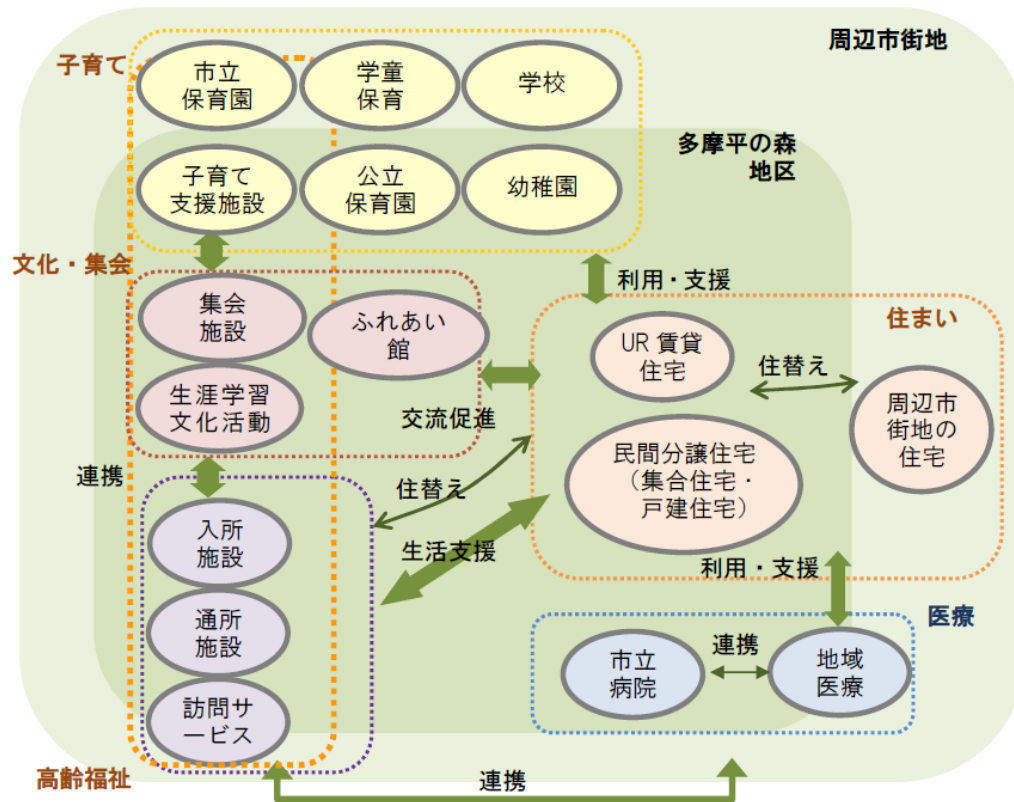
既に人口は減少に転じており、2046年には1億人を割り込むと予想されている。

特に年少人口の減少が著しく、2055年には現在の半以下になると予想されている。

一方で人口減少期にも高齢者は2042年まで増加し続け要介護者の増加とともに、サービスの担い手不足は現在以上に深刻な問題となる。

また、生産年齢人口の減少により、国内経済の縮小、自治体の財政もこれまで以上に厳しい状況になると予想される。

<連携する公共機能イメージ>



新たな介護・医療サービスの在り方を検討、人口施策として子育てしやすい環境整備が喫緊の課題

介護分野(高齢者等)の施設



- 特別養護老人ホーム
- デイサービス
- 介護リハビリテーション
- 介護型ショートステイ
- 24時間訪問介護ステーション

医療分野の施設



- 回復期リハビリテーション病院
- 医療型療養病床
- クリニックモール（地域一次医療施設）
- 24時間訪問看護ステーション

福祉分野(子育て)の施設



- 保育施設（認可保育園、認証保育所など）
- 学童保育所

交流・地域活性化・人材の育成と活用関連の施設



- ・地域活動支援組織拠点
- ・地域交流施設、生涯学習施設
- ・コミュニケーションカフェ、バー
- ・I & Cカウンター(地域情報提供施設)
- ・コミュニケーションモール、屋外ステージ
- ・子どもの遊び場

学校（教育施設）



- 看護学校
 - 介護学校
- (看護、介護にかかる人材の育成、現場復帰の支援)

Aブロック公共施設の整備イメージ

住宅施設



- 高齢者専用賃貸住宅
- 子育てマンション
- 学生寮など
(多世代の住まうまちづくりを誘導)

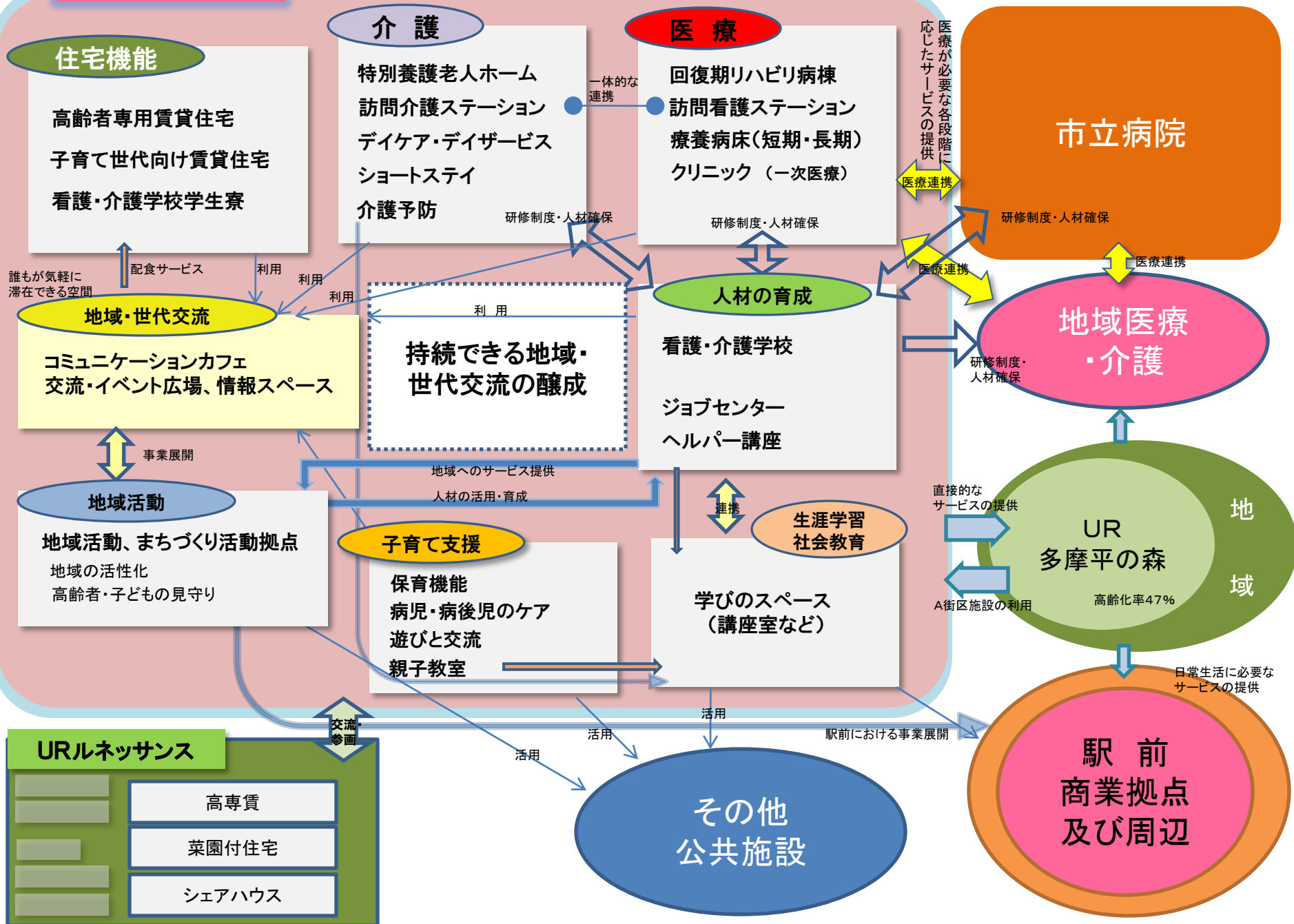
その他の施設



・コンビニエンスストア

A街区公共公益施設、周辺との機能の連携イメージ

A 街区





**都市再生機構団地における福祉施設、医療関連施設等の
整備誘導事例について**

UR整備敷地における高齢者、医療、福祉施設等の誘導事例

地区名	所在地	施設用途	事業手法	公募	面積	公募時期	備考
高根台団地	千葉県船橋市	高齢施設及びそれに関連する施設 ①デイサービスセンター ②認知症高齢者グループホーム ③交流室 ④地域開放レストラン ⑤高齢者専用賃貸住宅(50戸以上)	土地譲渡	UR (競争入札)	約3,600㎡	H19年3月	施設用途を①～⑤に義務付け
園生団地	千葉市稲毛区	①介護保険法第8条第1項に規定する居宅サービス事業所 ②高齢者専用賃貸住宅、有料老人ホーム	土地賃貸 〔定期借地 50年〕	UR (競争入札)	約4600㎡	H22年2月	①、②の施設を必須として、①の施設面積を過半とする
高根台団地	千葉県船橋市	①地域密着型特別養護老人ホーム ②認知症高齢者グループホーム ③サービス付高齢者専用賃貸住宅	土地賃貸 〔定期借地 50年〕	UR・市 (企画・競争入札)	約3,800㎡	H23年3月	市・URそれぞれの企画審査を通過した者を資格者とし、競争入札
上野台団地	埼玉県ふじみ野市	①特別養護老人ホーム(広域型介護老人福祉施設) ②小規模多機能型居宅介護 ③夜間対応型訪問介護 ④高齢者専用賃貸住宅	土地譲渡	UR (競争入札)	約5,300㎡	H23年4月	県の補助金交付の内示を受けた後に譲渡
豊四季団地	千葉県柏市	①サービス付高齢者向け住宅 ②訪問看護ステーション ③小規模多機能型居宅介護事務所 ④在宅療養支援診療所 ⑤豊四季台地域の主治医診療所 ⑥地域包括支援センター ⑦学童保育施設 ⑧薬局	土地賃貸 〔定期借地 50年〕	UR (総合評価)	約3,500㎡	H23年8月	有識者・市職員・UR職員で構成する審査会で審査。 (企画点3:価格点:1)

構想～計画の検討と組織のイメージ

9月12日

公共公益施設整備イメージ（案）

構想素案

多摩平の森地区A街区
公共公益施設等検討委員会

委員会
設置要綱

構想案

《提言》

市長

構 想

構想について公表

H24

施設の整備誘導に向け
URとの協議を開始

UR事業者公募条件（案）

URへ提出した計画イメージを「構想素案」とし、意見を聴取するための組織重点地区まちづくり計画の公共公益機能の誘導方針に基づき実現化を図るための構想として、設置要綱を設け組織するがまちづくり条例には基づかない独自の組織とする。事務局は企画調整課、都市計画課は担当職員が出席。会議は3回程度開催し、構想素案に対する意見を踏まえ構想案としてまとめ市長に対し提言。

—委員会の構成—

重点地区まちづくり協議会委員、法人会、商工会、医療・介護関係者、交通事業者、保育関係者、関係機関など
市立病院、まちづくり部、健康福祉部、子ども部、企画部、生涯学習担当など

検討委員会の提言を受け、財政影響、財政各部門の計画・施策との整合地域需要、実現性などを勘案し、最終決断。